

区民の命と暮らしを守るため全力

日本共産党

今期3回のアンケート

●みなさんの願い、切実な声を区政に届けています。昨年夏から秋に実施した3700枚をこえる区民アンケートの回答を前にする共産党練馬区議団



産前・産後の赤ちゃんの命まもる

妊娠30週で突然破水した練馬の妊婦さん。救急の受け入れ病院が練馬になく、1時間も探して荒川区で入院したが、赤ちゃんが犠牲に。こんな悲劇をくり返すなと都や区に「順天堂病院の機能拡充と増床」を求め、19年完成に向け90床の増床とNICUの設置が実現しました。また、昨年には、練馬駅北口に練馬初のリハビリ病院(150床)が完成しました。

大江戸線の全駅にホームドア設置実現

02年、沿線住民と松村都議、区議らで対都交渉をしてから12年。視覚障害者団体の都議会への陳情と一体の奮闘で、14年4月、全駅の設置が完了しました。

3.11直後から放射能測定

3・11直後の区議団の緊急アンケートで放射能の心配が殺到。区に実行を求めると同時に、住民との独自調査で危険値を発見し追及。その結果、区で900カ所以上の放射能測定が実施され、給食の検査も実施になりました。

区民をまもる緊急要求

- **特養ホーム3年間で700床の緊急増設**
待機者2600人と全都ワーストクラス解決へ
- **認可保育園増やし、希望者全員入所**
- **国保料の引下げ、介護利用料の軽減**
- **区西北部に救急・高度な医療の病院を**
新病院ベッド500床増(17年度迄に計画化)
- **住宅リフォーム助成制度の創設**

財源はあります

不要・不急の道路計画を見直し、 くらし、福祉、医療に

15年度予算では戦後すぐに計画された都市計画道路8本の準備予算が6億4千万円も計上。外環の2という、外環の地上部に幹線道路もつくろうとしています。こんな不要・不急の道路計画を見直し、緊急の区民の福祉・暮らし第一にまわす、発想の転換こそ必要ではないでしょうか。

増税、原発再稼働、「戦争する国」づくりは許しません

練馬から 安倍暴走ストップ!の声を

くらし

6割が生活苦しくなったと回答
(練馬区民アンケートの結果)

「消費税が8%になり、年金・税金・国保などの支払いが苦しい。景気なんてどこが良くなっているのか…」共産党が実施の区民アンケートに寄せられた声です

●この1年間で暮らしはどうなったかの質問に、60%が苦しくなったと回答、良くなったは、わずか3.9%でした。

消費税10%増税と、庶民に犠牲をしいる社会保障削減は中止させましょう。

原発

再稼働は区民の77%が反対
(練馬区民アンケートの結果)



福島第一原発では放射能汚染水の流失などの重大事故が続く、収束とはほど遠い状況です。事故の原因すらまだ解明されていないのに、安倍政権は再稼働を強行しようとしています。原発ゼロをめざし、練馬から、再稼働ノーの声を大きくあげましょう。

改憲

反対・手続き違反が78%に
(練馬区民アンケートの結果)

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」を具体化する「戦争立法」案を国会でごり押ししようと狙う安倍政権。さらに憲法の改悪まで強行を狙っています。

日本共産党は、日本を海外で戦争する国にするたくらみを許しません。

練馬区政の場から「憲法まもれ」の声を挙げ、平和を愛する区民のみなさんとの共同で、憲法9条を守りぬきます。

いっせい 地方選

4月26日投票

練馬区議選

日本共産党は建設的提案で政治を前へ動かします



政党助成金廃止法案を
国会に提出して奮闘

日本共産党は衆院選で21議席に躍進。今国会でさっそく税金山分けをやめさせる独自の法案を提出しました。



都でも、公有地の保育園
などへの活用を実現

共産党都議団は、公有地の保育園などへの活用を提言し実現。

●練馬・石神井台の保母学院跡地調査をおこなう松村都議と練馬区議団